

VOTER KATSUSHIKA

ボーターかつしか

第118号

令和4年3月発行

はたちのつどい



成人おめでとう！！



成人の日(令和4年1月10日)にかつしかシンフォニーヒルズで「はたちのつどい」が行われました。今年は有観客での開催となり、多くの方々の前でめいすいくんと明るい選挙推進委員の皆さんが啓発活動を行うことができました。会場周辺において、投票手順が記載されたパンフレットとウェットティッシュを配布し、舞台上ではめいすいくんが投票参加の呼びかけを行いました！

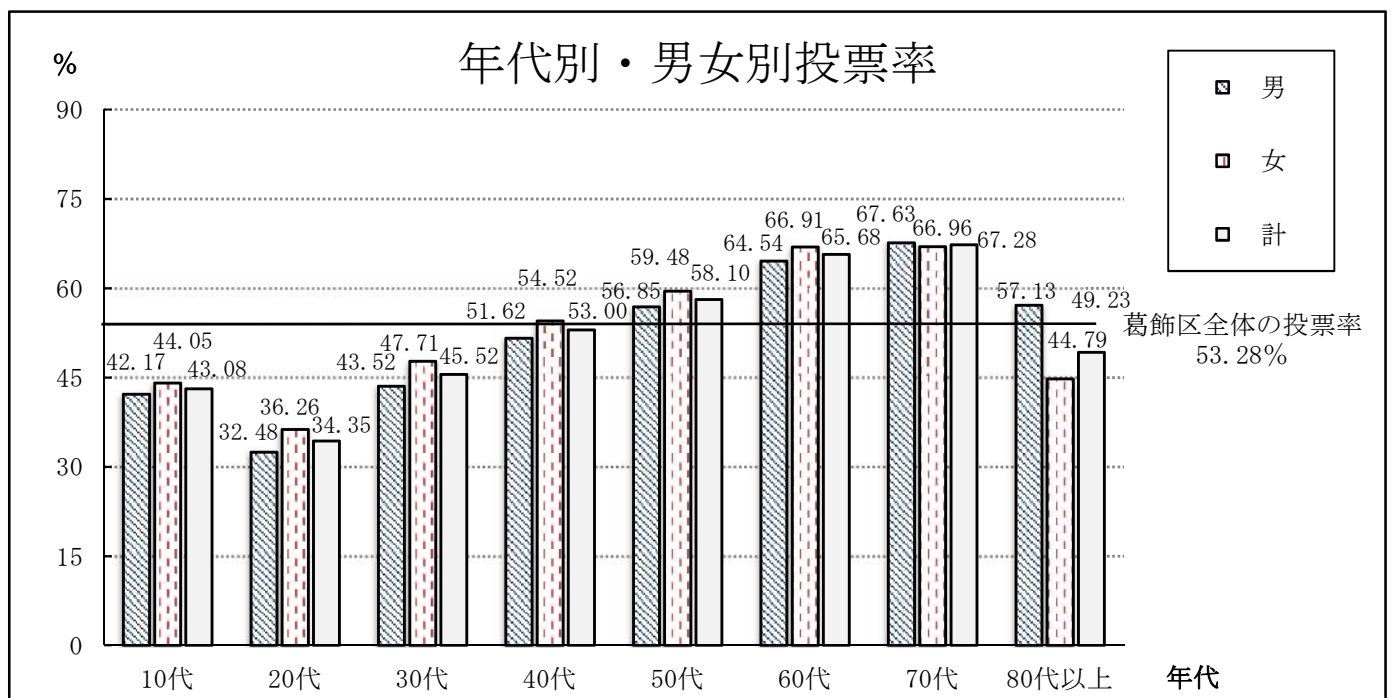
衆議院議員選挙

1 衆議院議員選挙を振り返って

10月14日衆議院が解散され、衆議院議員選挙が10月31日に執行されました。葛飾区の平均投票率は、53.28%で前回の50.27%を上回りました。

また、葛飾区の18歳、19歳、20歳代の投票率はそれぞれ47.97%、38.53%、34.35%で前回の42.43%、32.97%、30.18%と比較してそれぞれ上昇しました。

一方で、初めて選挙権を得た18歳の投票率は高いですが、19歳及び20歳代が低い傾向となっています。一度投票に行き満足するのではなくすべての選挙で投票に行きいただけるよう啓発活動に取り組んでいきます。



2 若年層投票立会人の感想について

今回、投票立会人に従事できたことは、現在の選挙の実情を垣間見る事のできるよい機会であった。以前私が投票に行った際には、同世代の人に会わなかった事から従事前には殆ど若者には会わないだろうと思っていた。しかし、実際には、多くの若い方が投票に来ていた。勿論年配の方と比較すると少なくはあるが、人口比率を考えると悪い数字ではなかったのではないのだろうか。また、現在の投票方式の問題点も感じた。私が従事した投票所の最終的な投票率は、30%程度であった。これは期日前投票をした人がいることを考慮しても低い数字である。しかしながら10時前後の最も人が集まる時間帯には、外で待つ人が列を成し、投票記載台は人で埋まっていた。今の制度・体制では投票者数の増加に対応できないので、より簡単に投票できる仕組み作りも進めていく必要があると感じた。

(木野 泰さん)



葛飾区議会議員・区長選挙

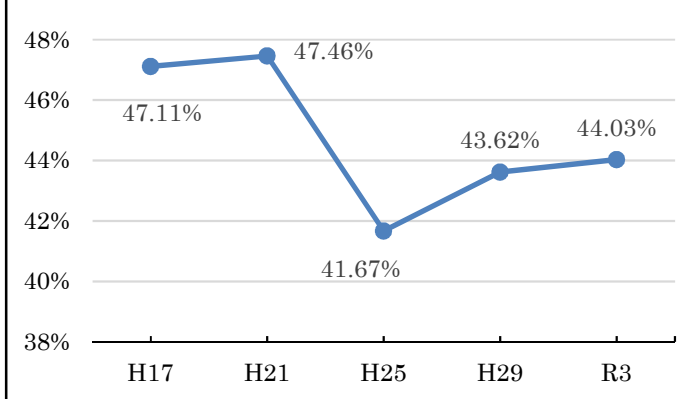
1 葛飾区議会議員・区長選挙を振り返って

11月7日、任期満了に伴う葛飾区議会議員・区長選挙が行われました。今回は、10月31日執行の衆議院議員選挙直後の選挙となりました。

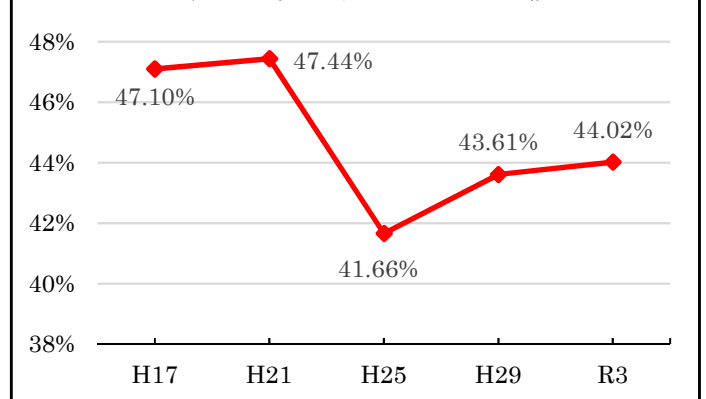
衆院選の直後となり投票率が低いのではないかと心配されましたが、区議選が平成29年の43.62%を上回る44.03%、区長選も平成29年の43.61%を上回る44.02%でした。

前回より投票率が上昇した要因は、衆院選と区議・区長選、2週続けて投票日となったことから、多くの有権者の関心を集めたということが考えられます。

区議会議員選挙の投票率の推移



区長選挙の投票率の推移



2 若年層投票立会人の感想について



朝6時半から夜の8時までの業務を通して、投票の流れや区役所職員の皆さんがきめ細かく働いている姿を見ることができて大変勉強になりました。立会終了後には、大きな達成感を味わうことができました。

選挙権を与えられる年齢が18歳となりましたが、実際の投票会場では高齢者の方々の数に比べて、若年層の数は少なく、若い世代にいかに関心を持ってもらうかが課題であることがわかりました。今回の投票立会人に従事させていただき、選挙の公正公平さなど、身近なものとして感じることができ、今後積極的に参加する意識が持てるようになりました。

(石井 都志矢さん)



駅頭等啓発の様子

当日投票所の様子



最も印象に残ったのは、ご高齢の投票者の割合が大きかったことです。若年層の投票率が低く高齢者の投票率が高いことは知っていましたが、その傾向を実際に自らの目で確かめることが出来ました。また、お子様を連れた有権者の方が多かったことも印象的でした。小さいお子様から目を離せないのと一緒に来たということが理由の一つであるのかもしれませんが、「選挙」をより身近な存在にし、将来の有権者の政治への関心を高めることにつながるのではないかと思います。

今回の投票立会人という貴重な経験を通して投票者の傾向を体感することができ、また、選挙及び政治への関心が高まりました。
(渡邊 友皓さん)



今回、選挙の投票立会人をさせていただいて印象的だったことは二つあります。

一つ目は、近年若い世代の投票率が低いことが社会の問題として度々話題として上がりますが、投票立会人をしていても、若年層が少ないと感じました。今までは、そこまでそのことについて深く考えておらず、ただ問題として上がっているだけだと思っていましたが、この問題の重要性を深く感じる事ができました。

二つ目は、選挙が多くの人々によって運営されていることです。選挙に投票する人ももちろん、選挙を運営する職員の方たちの尽力によって成り立っていることを感じる事ができました。

(石川 雅浩さん)



年齢の違いで、投票に来る時間帯も違う事に気づき、印象に残りました。7時から9時頃はほとんど年配の方だけ来られて、11時からは子供連れの方が増え、夜になると若い方も増えた感じでした。このような違いが出て来る原因の一つは、投票が異年齢の人にとっての優先順位の違いだと私は思います。若年層の投票率が低い事、高齢者の投票率が高い事からも確かめられるでしょう。

今回投票立会人を経験して、益々政治に興味を持ちました。
(増山 由希さん)



デコレンタによる啓発

開票所の様子



選挙管理委員会事務局からのお知らせ

1 令和4年に執行される選挙

選挙名	日程
参議院議員選挙	令和4年夏執行予定 (任期満了日7月25日)

2 選挙管理委員長等の交代について

12月27日(月)付で委員長及び職務代理が交代しました。

新

委員長：大塚 周夫氏

委員長職務代理：高橋 信夫氏

旧

委員長：荒井 彰一氏

委員長職務代理：大塚 周夫氏



大塚 周夫 新委員長

編集後記

昨年、10月31日に衆議院議員選挙、11月7日に葛飾区議会議員・区長選挙と選挙が続けて執行されました。そこでは、若年層の方々が投票立会人として従事し、長い一日を過ごされました。皆さん政治に関心を持ち、選挙を身近なものとして感じていただけました。このように多くの若年層の方々に積極的に参加していただきたいと願っております。

また、今年の1月10日の「はたちのつどい」は、有観客での開催となり本当に嬉しい限りです。

近年、コロナ禍ではありますが、私たち明るい選挙推進委員は感染症拡大防止対策のもと、啓発活動や出前授業等を行っております。

編集にあたり、寄稿いただいた皆様に感謝申し上げます。

(広報部会長 大沼 美奈子)

私
り
達
ま
が
し
た



【立石地区】佐藤 政代・小林 正和
 【東立石地区】風間 勇・柴田 敏佳
 【東四つ木地区】清水 敬治・増山 美貴
 【四つ木地区】五十嵐 美鈴・後藤 俊英
 【堀切地区】榎本 たま子・小高 幸恵
 【新小岩北地区】佐藤 祐治・大沼 美奈子
 【新小岩地区】鳴尾 英雄・片山 八ルミ
 【奥戸地区】岡崎 俊子・井川 通英
 【高砂地区】白井 榮子・奥嶋 浦真

ポスターコンクール審査結果

最優秀賞



葛飾小学校1年
櫻井美凰



東京都入選



金町中学校2年
佐藤梨乃



南葛飾高校3年
渡邊瑠

優秀賞



葛飾小学校5年
櫻井一颯



葛飾小学校6年
木下恵美理



葛飾小学校6年
河本真理



金町中学校2年
小林真緒



青葉中学校2年
金子あん珠



金町中学校2年
岡田悠希



東京都入選



金町中学校2年
外川杏奈



東京都入選



青葉中学校3年
高橋由唯



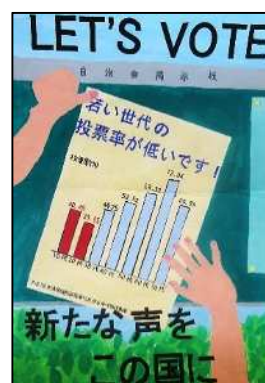
常盤中学校3年
宇山輝



常盤中学校1年
慶田琴美



小松中学校2年
内野絆七



本田中学校2年
宮坂真広



南葛飾高校3年
佐藤七海